

「地域保健を語る会」ってどんなところ？

- 「地域保健を語る会」は、山陰両県の保健師さんを中心に、みんなで集まって交流したり、勉強したりする場を作りたい、との思いから設立され1983年（昭和58年）に出雲市で第1回総会が開催されました。
- 語る会では、
 - ・ 山陰両県の保健・医療・介護・福祉関係者が集う、年1回の総会
 - ・ 各保健所単位での支部でのつどい
 - ・ 年数回の機関紙の発行を行っています。
- 「悩みを語りたい」
「1つでもヒントを得て1歩前に進みたい」
「語り合える仲間をつくりたい」
「自分たちのおかれている情勢を学習したい」

日常の当たり前の思いに応えられる『語る場』『語れる場』づくりが、私たちの第一の目標です。

「仲間に学ぶ」、「事例に学ぶ」、「情勢に学ぶ」が原則です。

- そのときの情勢を踏まえて「公衆衛生の原点を大切にしながら展開したい」
特に、「住民参画と健康なまちづくり」を進める中で地域保健（福祉）分野における住民自治の機運づくりを進めたいという理念が一貫したテーマです。

40年たった今、この二つが語る会のシンボルカラーとなっています。
みんなで創り上げてきたシンボルカラーです。

【鳥取西部支部】

毎月1回、土曜日の午前中に

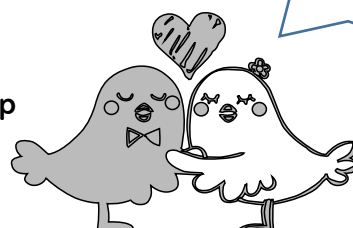
鳥取大学（医学部環境予防医学分野の教室）で集まっています。

問い合わせ先

日南町福祉保健課 石倉 寛子

電話：0859-82-0374

メール：ishikura2@town.nichinan.lg.jp



まずは身近にいる
会員へ気軽にお声
かけください♪